

青森県の美しい環境を守るために

「もったいない」の精神で、生活や仕事のスタイルを見直しましょう

県では、ごみの減量やリサイクルの取り組みを推進してきましたが、新たに、省エネルギー活動の推進や自然エネルギーの有効活用など、地球温暖化対策に向けた取り組みも加え、より大きな運動として展開していきます。

循環型社会をめざして

ごみ減量や再使用、リサイクルにより、限りある資源を循環させることで、環境への負荷をできるだけ減らす仕組みを確保していきます。

目標 2015（平成27）年度までに

- 1人1日当たりのごみ排出量を**980g**に減らす
(平成21年度:1049g)
- リサイクル率を**25%**にアップ
(平成21年度:12.9%)

県庁ホームページ

第2次青森県循環型社会形成推進計画 検索

低炭素社会をめざして

二酸化炭素など温室効果ガスを削減しながら、生活の豊かさを実感できる社会をめざします。

目標 2020（平成32）年度までに

- 温室効果ガスを1990（平成2）年度比で**25%**削減

県庁ホームページ

青森県地球温暖化対策推進計画 検索



県民一人ひとりができることから始めましょう。

限りある資源を大切に

青森県は、県民一人当たりのごみの排出量が全国平均より多い、リサイクル率が低いなどの状況にあります。限りある資源を大切に、ごみを減らす工夫をしましょう。

	ごみ減量	再使用	リサイクル
家庭	<ul style="list-style-type: none"> ●レジ袋や過剰な包装は断りましょう。 ●食べ残しや廃棄する食品をなくしましょう。 ●生ごみの水切りをしっかりとしましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ●フリーマーケットやリサイクルショップを活用しましょう。 ●リターナブル容器（繰り返し使えるガラスビンなどの容器）を使いましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ●リサイクル製品を購入しましょう。 ●資源ごみをしっかりと分別して出しましょう。
事業所	<ul style="list-style-type: none"> ●長持ちする製品、少ない資源でできる製品づくりに配慮しましょう。 ●廃棄物の少ない製品を製造するよう生産工程を工夫しましょう。 	<ul style="list-style-type: none"> ●使用済み製品や部品を再使用しましょう。（トナーカートリッジ等） ●容器包装資材は再使用しましょう。（引越し段ボール等） 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の廃棄物を活用したリサイクル製品を開発しましょう。

二酸化炭素などの温室効果ガスを減らす省エネの工夫

県では、二酸化炭素などの温室効果ガスを、2020（平成32）年度までに、1990（平成2）年度比で25%削減する目標を掲げています。

温室効果ガスの排出は私たちの生活に深く関わっています。地球温暖化を防ぐため、そして電力供給不足への対応のためにも、私たちにできることから取り組んでいきましょう。

家庭では

節電

- 必要のない部屋の照明はこまめに消しましょう。
- 照明は、省エネルギー型の蛍光灯や電球型蛍光灯、LEDを使いましょう。
- 使わない電気製品のコンセントは抜きましょう。
- テレビ、パソコン等はつけっぱなしにしない。
- ふんわりアクセル、ゆっくり加速、むだなアイドリングストップなどエコドライブを心がけましょう。

事業所では

冷房はひかえめに。

- 空調は必要最小限に抑えましょう。
- エレベーター、エスカレーターの使用はできるだけ控えましょう。
- 昼休み時の消灯、不在スペースの消灯を徹底しましょう。
- 生産・営業体制の合理化により省エネルギーを一層強化しましょう。

省エネ対策のヒントが盛りだくさん（財）省エネルギーセンターホームページ <http://www.eccj.or.jp/>

二酸化炭素などの温室効果ガスを削減し、低炭素社会を実現するために、県では、次のようなプロジェクトも進めています。

- 再生可能エネルギーの導入促進
- 雪と寒さに強い青森型省エネ住宅の普及促進
- 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウンプロジェクトの推進
- など